

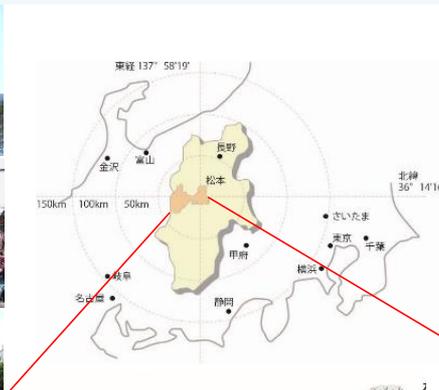
松本市は、北アルプス連峰や美ヶ原高原などの山並みを背景に望み、国宝松本城を中心とする約400年前に形成された町割や、歴史的建造物などの歴史的資源が四季折々の美しい表情を見せています。

また、豊かな湧水による水めぐる城下町は、先人たちにより育み、受け継がれ、人々の営みが道祖神を始めとするさまざまな習俗、祭礼といった文化的資源を心のよりどころとして継承されています。そして、これらが一体となって良好な市街地の環境が形成され、松本市固有の歴史的風致を生み出しています。

① 水めぐる城下町にみる歴史的風致

松本城下町は、湧水に恵まれた地に形成され、その水は日常生活に用いられるとともに、酒造などの産業に利用されてきました。今も井戸は市民の活動に支えられ、水を汲む人々が賑わいを見せ市民のかけがえない宝となっています。

松本城 ▶



② 商都松本にみる歴史的風致

あめ市は商都松本の冬の代表的行事で、市神様を祭り、一年の商いを占う初市があめ市と名を変えて引継がれています。その経済力により、旧開智学校校舎は住民の寄付を受けて建築されました。そして保存活動の結果、今の姿を伝えています。

あめ市でにぎわう本町通り ▶



③ ぼんぼんと青山様にみる歴史的風致

祖先の霊を迎える風習であるぼんぼんは、近代には青山様を生み、城下町の風情が残る町割を舞台に、女の子の下駄の音と哀愁を帯びたぼんぼん唄と男の子の青山様の掛け声が聞こえ、松本の夏の風物詩として城下町の風情を高めています。

ぼんぼん ▶



④ 道祖神にみる歴史的風致

道祖神は、ムラの繁栄につながる万能の神様として信仰され、御柱やコトコウかな道祖神を祭り、繁栄を祈る習俗が市内各所で行われています。

御柱と道祖神 ▶



⑤ お船祭りにみる歴史的風致

村内を訪れる産土神の霊の乗物であるお船を曳きまわすお祭りで、残雪の北アルプスを映す水田のなかを神社に向かうお船は華麗で、お祭りが終わると田植えの季節を迎えます。

町内を巡るお船 ▶



⑥ 御柱祭りにみる歴史的風致

御柱祭は7年に1度、本殿等の四隅に巨大な柱を建てるお祭りで諏訪の信仰が根付いている地域で主に行われています。氏子たちが結束し、それぞれの鎮守を中心に行っている様々な祭りは懐かしい風情を醸し出しています。

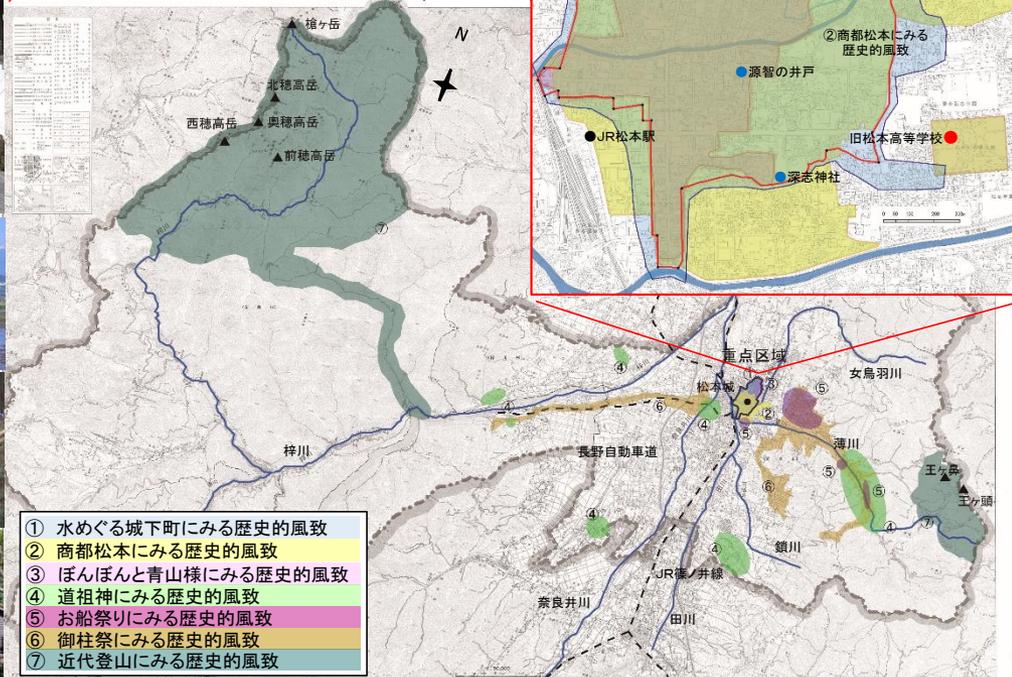
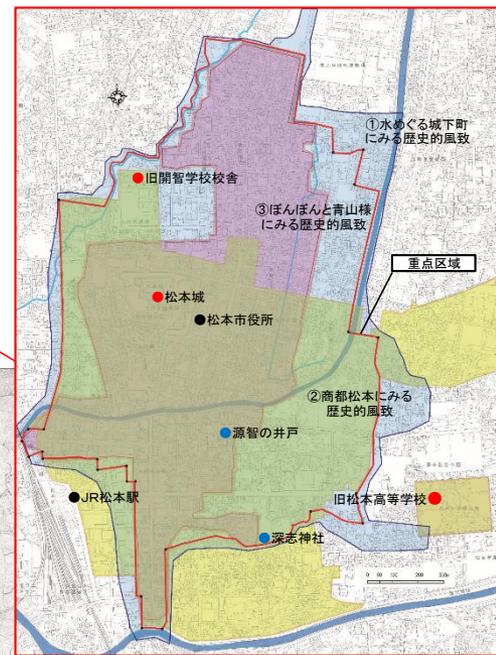
橋倉神社の建て御柱 ▶



⑦ 近代登山にみる歴史的風致

槍、穂高連峰を始めとする北アルプスとなだらかな山容の筑摩山地の登山道、山小屋は多くの人々の保全活動によって維持され、観光客や登山者が大自然を安全に満喫する環境が維持されています。

徳本峠小屋 ▶



- ① 水めぐる城下町にみる歴史的風致
- ② 商都松本にみる歴史的風致
- ③ ぼんぼんと青山様にみる歴史的風致
- ④ 道祖神にみる歴史的風致
- ⑤ お船祭りにみる歴史的風致
- ⑥ 御柱祭りにみる歴史的風致
- ⑦ 近代登山にみる歴史的風致

松本市の重点区域における施策・事業概要

重点区域の名称:松本城下町区域
面積:約200ha

本計画の取組みを重点的かつ一体的に推進する区域である重点区域は、松本城を中心とした城下町の町割や蔵造りの町屋に代表される歴史的建造物、豊富な湧水を背景とした人々の営み、あめ市やぼんぼんなどの伝統的な行事が一体となっている松本城と城下町及びその周辺を設定しました。

松本城を中心としたまちづくり事業

松本城を中心とした都市再生整備計画に基づいて、三の丸エリア内の総合的な整備を行い、多くの人が集い賑わう道路や空間とします。

- ①土手小路再整備
- ②大名町通り再整備
- ③土井尻界隈周辺整備



土手小路再整備イメージ

市役所庁舎建替事業

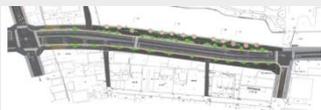
松本城に隣接する現市役所庁舎については築年数が60年を経過して老朽化し、また、都市計画法に定める高度地区の指定前に建設されたため、高さ制限を超過し、景観上の課題があります。建替えの方向性については今後検討を行います。



現市役所庁舎
(高さ制限を超過している)

都市計画道路内環状北線整備事業

通過交通の分散を図り、歩道を広く確保し、居住者の利便性や観光客の回遊性を高め、隣接する外堀復元事業と連携し、電線類の無電柱化などで歴史的景観に配慮した整備を行います。



整備計画案



北側歩道イメージ

歴史まちづくり事業

文化財指定とならない築50年以上の歴史的建造物を松本市近代遺産として登録して保全活用します。

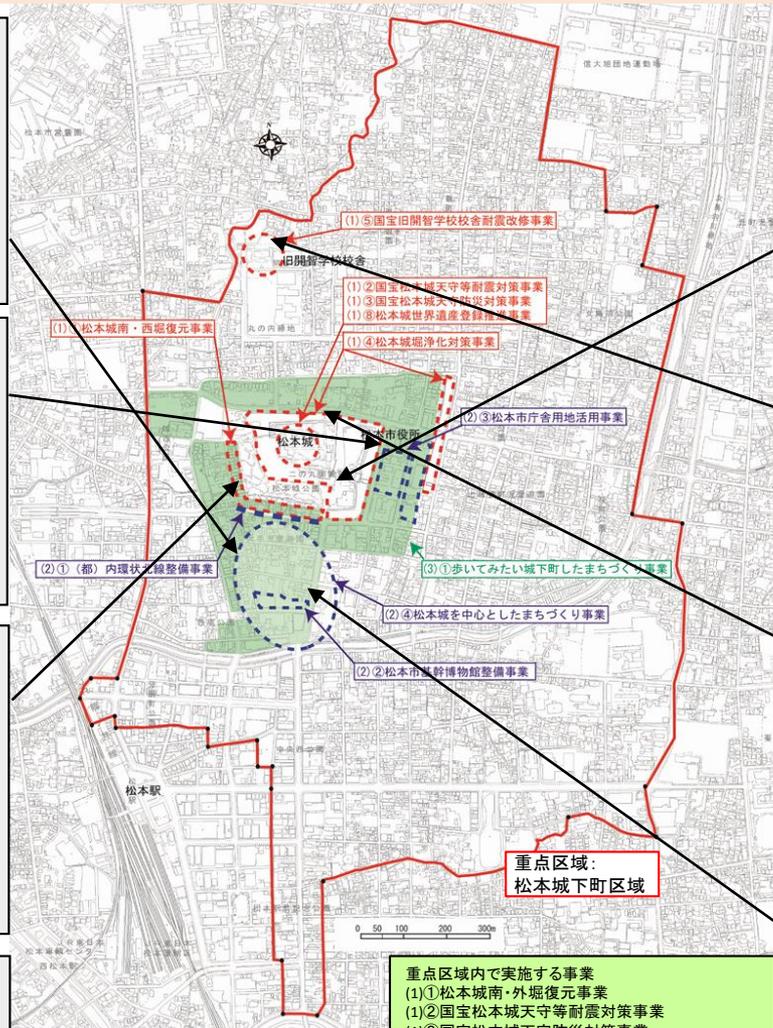
また、登録された近代遺産の中から、文化的な価値が高く一定の要件を満たすものを松本市登録文化財として登録を行い、保存管理のための財政的な支援を行います。



松本市登録文化財

- 市全域で実施する事業
- (3)②景観計画推進事業
 - (3)③空き家対策事業
 - (4)①文化財記録保存事業
 - (4)②市民学芸員養成講座
 - (4)③松本城学びと研究事業

- 重点区域内で実施する事業
- (1)①松本城南・外堀復元事業
 - (1)②国宝松本城天守等耐震対策事業
 - (1)③国宝松本城天守防災対策事業
 - (1)④松本城堀浄化対策事業
 - (1)⑤国宝旧開智学校校舎耐震改修事業
 - (1)⑥歴史まちづくり事業
 - (1)⑦松本城世界遺産登録推進事業
 - (2)①(都)内環状北線整備事業
 - (2)②松本城周辺道路整備事業
 - (2)③松本市基幹博物館整備事業
 - (2)④松本市役所庁舎建替事業
 - (2)⑤松本城を中心としたまちづくり事業
 - (3)①歩いてみたい城下町まちづくり事業



重点区域:
松本城下町区域

松本城南・西外堀復元事業

南・西外堀の復元整備により、松本城と城下町が一体となった歴史的景観を創出し、城郭としての風格や魅力の向上を図ります。



事業着手前の現状(上空から)

国宝旧開智学校校舎耐震改修事業

新たに国宝に指定された旧開智学校校舎について、耐震対策工事を行い、歴史的建造物の保存と来場者の安全を確保します。



国宝松本城天守等耐震対策事業

松本城天守について耐震診断の結果を基に、耐震補強内容を検討のうえ、耐震対策基本計画を策定し、耐震補強工事を行います。また、黒門・太鼓門についても耐震対策を行います。



松本市基幹博物館整備事業

「松本城およびその周辺整備計画」、「松本市基幹博物館基本計画」等に基づき、松本市立博物館を三の丸エリアの松本城大手門駐車場北棟、平面式駐車場敷地に新築整備し、現施設は解体撤去します。



松本市基幹博物館イメージ図